7 ROUND

NOV 2010

平成22年12月30日発行
第1巻24号

RACING PRESS

2010 SUPER TAIKYU ROUND7 MOTEGI OVAL BATTLE RACE

2010 SUPER TAIKYU SERIES Round7 MOTEGI OVAL BATTLE

2010 SUPER TAIKYU ROUND7
MOTEGI OVAL BATTLE RACE
11/27

MOTEGI OVAL BATTLE

2010スーパー耐久シリーズは、ツインリンクもてぎのスーパースピードウェイと呼ばれるオーバルコースで最終戦を迎えた。国内のオーバルコースを使用して行うレースはアメリカのインディーカーシリーズと今回のS耐久の2レースのみ。シリーズに組み込まれたのは昨年からで今回が2回目の戦いだけに昨年の戦略が大きな影響を及ぼすことは間違いない。特にS耐久においては特設のシケインを設けてトップスピードを規制する必要があり､ブレーキング競争が新たな魅力となっている。

コース	オーバルに第1ターンシケイン／第3ターンシケイン設置
コースレコード	ST-4クラス：55秒568

Text：吉川絹恵 K.Yoshikawa　Photo：鉄谷康博 Y.Tetsutani（JRPA）／中村佳史 Y.Nakamura（TPJ）／中村たみ子 T.Nakamura／小沢克仁 K.Ozawa

ART TASTE GT3が初勝利で連勝。BMW Z4の完全優勝をSTOP!

結果（第1レース）

1位	No.8	ART TASTE GT3 竹内浩典　立川祐路　清水康弘
2位	No.1	PETRONAS SYNTIUM BMW Z4M COUPE 谷口信輝　柳田真孝　Imran Shaharom
3位	No.28	PETRONAS SYNTIUM BMW Z4M COUPE Fariqe Hairuman　Melvin Moh　片岡龍也

結果（第2レース）

1位	No.8	ART TASTE GT3 竹内浩典　立川祐路　清水康弘
2位	No.28	PETRONAS SYNTIUM BMW Z4M COUPE Fariqe Hairuman　Melvin Moh　片岡龍也

ST-1

予選はART TASTEがポールに輝き、第1レースでも序盤からリード。10週目には相次ぐクラッシュでペースカーが導入され、6週にわたりSCランとなり21週目にピットストップを行う。一時はトップの座を譲り渡したものの再び34週目にトップに立ちBMW Z4に大きな差をつけて今季初優勝を飾った。第2レースでも独走は続き、見事に最終レースを2連覇で有終の美を飾り、Z4の完全優勝を阻止した。

Honda Cars東京 インテグラ 初勝利を連勝で飾る。

ST-4

第1レースは予選をトップを奪ったホンダカーズ東京G/Mインテグラが快調にトップをキープして周回を重ね終始トップを守り今季初勝利。2番手にはポイントリーダーのコスモソニックが入り手堅くチャンピオンを決めた。第2レースでは、またしても序盤からホンダカーズ東京がトップに立ち、オーバルコースを2連勝で飾った。

結果（第1レース）

1位　No.62　ホンダカーズ東京G/M インテグラ
塩谷烈州　太田侑弥　吉橋孝之

2位　No.18　コスモソニック21FKings DC5
浅野武夫　笠原智行　森　正行

3位　No.95　特許リジットカラー S2000
服部尚孝　木下隆之

8位　No.69　kleers BRP 制動屋 J'S RACING S2000
梅本淳一　奥村浩一　Andrew Barnes

結果（第2レース）

1位　No.62　ホンダカーズ東京G/M インテグラ
塩谷烈州　太田侑弥　吉橋孝之

2位　No.95　特許利ジットカラー S2000
服部尚孝　木下　隆之

3位　No.18　コスモソニック21FKings DC5
浅野武夫　笠原智行　森　正行

6位　No.69　kleers BRP 制動屋 J'S RACING S2000
梅本淳一　奥村浩一　Andrew Barnes